



明けましておめでとうございます 本の福袋貸出中です！



今年も身近で楽しい図書室を目指して運営して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

生涯学習センター図書室に「本の福袋」を準備しました。袋ごとに違ったテーマの本が4冊入っています。一般向け7袋、子ども向け6袋、絵本4袋を貸出中です。ちょっとしたおまけも入っていますので、ぜひご利用ください♪



資料の譲与を受けました！

福島県立図書館では各教育委員会を対象に、受け入れから10年を経過した資料の一部を譲与しています。

今回は12月に県立図書館に赴き、譲与資料の中から268冊の資料を選定し、譲っていただきました。各図書スペースでの貸出のほかにも、児童クラブへの配本等で活用していきたいと思います。

冊数が多く、ここでは全ての図書をご紹介できませんので、村ホームページの「令和6年度 公民館図書だより1月号」を発行しました！(2025年1月10日)の記事をご覧ください、添付のExcelファイルをご参照ください。紙のリストをご希望の方は、公民館にご連絡ください。

12月27日(木)学校の応援団事業で、第一中学校の図書委員さんを対象に、棚づくりワークショップを開催しました。講師として、穴戸佳織里さん(北山)においでいただき、本の展示の仕方を教えていただきました。

今回の展示のテーマは「冬」です。生徒たちが冬から連想するキーワードを考え、3冊の本を選びました。3冊を紹介するポップを作ったり、展示のバランスを考えたりして、素敵な展示棚を作ることができました。これからも、素敵な展示を作って学校図書館を盛り上げてください☆



持ち味を活かして
どれも素敵☆





今月のミニ展示のテーマは「寒の紅」です。

表紙のデザインが赤い本を集めました！先月は白い本を展示しましたので、これで紅白の本を展示したことになります。なんだかおめでたい感じがしますね。内容は小説から知識の本までいろいろです。

2024年4月～12月貸出が多かった本を発表します！

<一般書>

1位『スピノザの診察室』夏川草介・著 水鈴社

『存在のすべてを』塩田武士・著 朝日新聞出版

2位『愛しさに気づかぬうちに』川口俊和・著 サンマーク出版 『姥玉みつ』西條奈加・著 潮出版社

『禁忌の子』山口未桜・著 東京創元社 『この嘘がばれないうちに』川口俊和・著 サンマーク出版

『ファラオの密室』白川尚史・著 宝島社 『ブラック・ショーマンと覚醒する女たち』東野圭吾・著 光文社

『マンガでわかる！うつの人が見ている世界』大野裕ほか・監修 文響社

『三淵嘉子の生涯～人生を羽ばたいた “ トラマ ” 』佐賀千恵美・著 内外出版社

話題になった
本が多いですね！

<児童書>

1位『おしごとそうだんセンター』ヨシタケシンスケ・作 集英社

『おにゃけ』大塚健太・作 柴田 ケイコ・絵 パイインターナショナル

『大ピンチずかん2』鈴木のりたけ・作 小学館

『植物世界のサバイバル1・2』スウィートファクトリー・文 韓賢東・絵 朝日新聞出版

みんなも
読んでみてね！

今月のおすすめ 児童書・えほん

児童書

『日本のことばずかん いろ』

神永暁／監修 講談社

日本の色を表す言葉を、どれくらい知っていますか？日本語には、あかね色、あさぎ色、やまぶき色など、自然や生活の道具にちなんでつけられた色がたくさんあります。

鮮やかな写真がたくさん掲載されているので、日本の色とその名前を知るのにぴったりの本です。

えほん

『はんぶんこ』

杜今日子／作 福音館書店

おいしいものがあったら、仲良いはんぶんこしてみましょう。ドーナツをはんぶんこしたらどんな形かな？やきいもをはんぶんこしたら、どんな色？

小さな赤ちゃんから楽しめる絵本です。家族みんなで読んでみてください。

※前号で紹介した『かぜがつよいひ』の作者の表記が漏れていました。作者は屋田弥子さんです。お詫びして追記いたします。

<お問い合わせ> 北塩原村公民館 TEL 23-5236
生涯学習センター図書スペース 9:00～17:00(土・日・祝休館)